



「婚姻平等の射程」

日本学術会議では、「法学委員会社会と教育におけるLGBTIの権利保障分科会」を中心に今期、婚姻を含め様々なパートナーシップに関する知見の集積を行ってきました。他方、現場では「同性婚」に関する司法判断が札幌・大阪・東京で示されたのを受け、今回裁判現場での意見を反映させながら、広く婚姻平等に関する意見の收拾を行うために、開かれた形でのシンポジウムを開催したいと思います。

<次第>

- 13:30 趣旨説明（司会）
- 13:40 総論「婚姻平等の射程」
二宮 周平（日本学術会議連携会員、立命館大学名誉教授）
- 14:20 札幌地裁判決と大阪地裁判決の検討～弁護団から
中川 重徳（弁護士）
- 14:50 原告当事者の思い
帯広在住の方、札幌在住の方
休憩（10分）（15:30～15:40）
- 15:40 比較法から一台湾法を手がかりに
鈴木 賢（日本学術会議連携会員・明治大学法学部教授）
- 16:10 憲法から
大河内 美紀（日本学術会議連携会員・名古屋大学大学院法学研究科教授）
- 16:40 討論
- 17:20 コメント
三成 美保（日本学術会議連携会員、追手門学院大学教授）
- 17:30 終了

日時：令和5年（2023年）
1月7日（土）
13:30～17:30

開催：オンライン

参加費：無料

定員：300名

（事前予約制）

対象：どなたでもご参加いただけます

申し込みは
こちら（QR/URL）
から



(<https://forms.gle/eVkJpe4tDGb5e3wZ9>)

問い合わせ：hsnhrhk@yahoo.co.jp（星乃）

主催：日本学術会議法学委員会社会と教育におけるLGBTIの権利保障分科会、
法学委員会ジェンダー法分科会

共催：科学研究費 基盤研究（C）課題番号21K00949 研究代表者 星乃治彦
「ヴァイマル期における性科学研究所の展開」